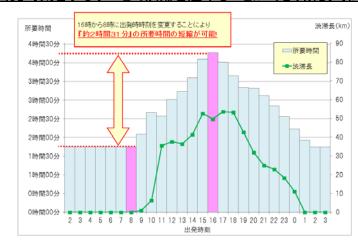
2 分散利用のお願い

- ○予測される渋滞発生の**時間帯を避けたドライブ計画を!**
- 〇比較的渋滞発生の少ない**夜間から早朝にかけたドライブ計画を!**

≪渋滞ピーク時間帯の回避効果≫

例えば、2016年1月2日(土)に東名の静岡ICから東京ICまで利用した場合では、

出発時刻をずらすことで渋滞を避けることができ、所要時間の短縮が可能でした。(下表参照)



≪平成28年1月2日(土)の東名の事例≫									
静岡IC 出発時間	東京IC到着 までの所要時間	最大所要 時間との差							
通常時※	約1時間45分	-							
8	約1時間45分	2時間31分							
14	約3時間36分	0時間39分							
15	約4時間06分	0時間10分							
16	約4時間16分	最大所要時間							
17	約4時間01分	0時間15分							
18	約3時間40分	0時間36分							
19	約3時間20分	0時間55分							

※通常時とは、渋滞など発生しておらず順調走 行時の所要時間をいう。

≪道路交通情報および渋滞予測情報の提供≫

- ●**最新の道路交通状況**は、事故や気象などの影響で渋滞が発生する場合があり、 刻々と変化しますので、出発前やご旅行中にお役立てください。
- ●<u>洗滞予測情報</u>は、渋滞の発生箇所、時間帯毎の渋滞長、渋滞ピーク時の時刻などが 分かりますので、<u>ご旅行日・時間の計画にお役立てください。</u>
- ●道路交通情報および渋滞予測情報は、以下のサイトからご利用いただけます。

NEXCO東日本(http://www.driveplaza.com/)

NEXCO中日本(http://www.c-nexco.co.jp/)

NEXCO西日本(http://www.w-nexco.co.jp/)

JB本四高速(http://www.jb-honshi.co.jp/)

日本道路交通情報センター(http://www.jartic.or.jp/)

※渋滞予測情報の冊子(渋滞予測ガイド)も休憩施設などで配布しています。

3 渋滞緩和に向けたお願い

お客さまのちょつとした心掛けで渋滞の緩和に繋がります。 ご協力をお願いします。

①上り坂での速度低下に注意

上り坂など速度低下を注意喚起している場所では、速度回復にご協力を!

②車間距離をつめ過ぎない

走行中は余計なブレーキを踏まないように十分な車間距離を確保!

③車線変更は控えましょう

渋滞中における必要以上の車線変更は、更なる渋滞の悪化を招きます!

④ACC(アダプティブクルーズコントロール)搭載車両を運転される方へ

走行車線で使いましよう! 渋滞時は「車間:短め(Sモード)」設定で速やかに追従しましょう!

ACCとは車両の前方に搭載されたレーダーが先行車との車間距離を計測し、速度に応じた一定の車間距離を保つシステムです。 ACCを上手に活用することで渋滞を緩和できる可能性があります。

詳しくはこちら : http://www.nilim.go.jp/lab/qcg/japanese/2reserch/1field/36smoothingsag/index.htm(国土交通省 国土技術政策総合研究所)

ACCについて: http://jaf-acc.jp/(日本自動車連盟(JAF))



4 安全運転のお願い

交通混雑期においては事故が多発します。高速道路をご利用される際は 「全席シートベルトの着用」と「こまめな・早めの休憩」などを 心掛けていただくようお願いします。

また、高速道路上では渋滞末尾への追突注意喚起を案内しておりますが、前方に注意し、ご走行願います。



5 休憩施設等での混雑対策の予定

渋滞予測や過去の交通混雑期(GW、お盆、年末年始等)の状況を踏まえて、特に激しい混雑を予測している期間に、休憩施設等での<u>駐車場整理員の配置、臨時トイレの設置、大型車駐車ますの確保</u>などの混雑対策を実施する予定です。

6 冬の高速道路は雪用心

冬の高速道路では、突然の大雪に見舞われることがあります。いざという時のために、タイヤチェーンを携行して頂き、冬用タイヤ(スタッドレスタイヤなど)でのご走行をお願いします。 冬の雪道は、乾燥路に比べて滑り やすくなっています。 このような路面では『急』の付く運転(急ハンドル、急加速、急ブレーキ)は大変危険です。 速度を控えめに、十分な車間 距離をとって安全運転を心掛けてください。



(参考) 昨年度の渋滞実績との比較

2015年度実績には、事故などの影響による渋滞が含まれています。

渋滞規模	①2016年度予測		②2015年度実績 ※2			差(①-②)			
	合計	下り	上り	合計	下り	上り	合計	下り	上り
10km以上の渋滞回数 ※1	148 回	56 回	92 回	144 回	42 回	102 回	+ 4回	+ 14回	▲ 10回
30km以上の渋滞回数	6 回	0 回	6 回	6 回	2 回	4 回	+ 0回	▲ 2回	+ 2回

^{※1 10}km以上の渋滞回数には、30km以上の渋滞回数を含む。

※2 2015年度実績は、2015年12月28日(月)~2016年1月4日(月)の8日間を集計。